

「日帰り研修に参加して」 廣光 梅子（拝一小地区・8期目）

4月6日（土）、スポーツ推進委員会の日帰り研修がありました。会員の親睦を深めることが目的で、ハケ岳自然文化園で

ディスクゴルフをしました。雨が心配されましたが、当日はとても良い天気でした。3人ずつグループに分かれて、9ホールを回りました。専用のバスケットにフリスビーを投げ入れていくディスクゴルフは、バッテリーなどよりも風の影響が大きく、風を計算に入れて、プレーするのがコツの一つです。風の向きを考えなければならぬので、思ったよりも難しかったです。それでも思い通りに入ると、手を叩いて歓声を上げたり、とても楽しくプレーすることができました。

景色がよく、空気もきれいなこの文化園には、遊歩道やフィールドアスレチック、マレットゴルフ、バッテリーゴルフなどのコースのほか、ドッグランまであり、自然を上手に使って作った自然文化園でした。

昼食は、手打ちの信州そばが有名な山乃幸でおいしくいただきました。その後、たてしな自由農園原村店で産直野菜や果物などの買い物をし、みんなニコニコ顔でした。

午後からサントリー白州蒸溜所に行きました。ウイスキーを様々な視点から捉えた、世界でも珍しいウイスキー専門の博物館は、建物もなかなかおしゃれなものでした。1階ではウイスキー誕生の歴史や、蒸溜所のつくりのこだわり、豊かな水と広大な森を守るサントリーの環境活動などを紹介していました。また、2階から3階にかけては、世界のウイスキーの文化についての展示もありました。

帰路の高速は混むこともなく、充実した日帰り研修でした。



「レクリエーションスポーツ 教室インドアペタンク」 小林 光夫（拝二小地区・4期目）

昨年は、国立市にある東京都多摩障害者スポーツセンターは改修工事で使用できませんでした。今年は改修工事を終え、6月30日にオープンセレモニー、7月1日使用再開となりました。

館内の模様替え、体育館は床の張り替え、空調設備も良くなり、素晴らしい体育館に生まれ変わっていました。

今年も、インドアペタンクの指導が8月6日～9月6日までの間で4回行われました。私は8月20日の担当でした。19人の参加者は全員経験者で、準備体操後に試合開始となりました。

参加者の中に、車椅子の方、目の不自由な方、両手にステイクを持った方など様々ですが、皆さん真剣に取り組んでいました。

私のコートでは、最後の試合でメジャーで距離を測る回数が多くなり、大変盛り上がった試合になりました。

皆さん積極的に参加し、明るく、元気良く楽しんでいる姿を見ると、私も大いに元気をもらいました。顔見知りも多くなり、次回も審判に行ってお会いしたいと思います。

平成31（令和元）年度上半期の 主な活動

- 4月 △ 立川市・昭島市実技交流会
- 5月 ◎ 第132回歩け歩け運動（相模原市）
- 6月 ○ 親子ふれあいスポーツデー（共成小）
- 7月 △ 広域地区別実技研修会（立川市）
- 8月 △ 広域地区別研修会（東大和市）
- 9月 ○ レクリエーション・スポーツ教室（多摩障害者スポーツセンター）
- 9月 ○ 市民体育大会開会式
- 9月 ○ 親子ふれあいスポーツデー（田中小）

◎ 企画運営 ○ 役員等協力 △ 参加
○ いきいき健康フェスティバル

編集後記

例年にならない猛暑が続きましたが、間もなく10月を迎えます。体も少し疲れ気味かもしれませんが、スポーツをするには最適な季節です。1人であるいは仲間たちとスポーツを十分楽しみ、充実した日々を送ってください。

編集委員 川口・小峰・石塚

牧・廣光